

市議会 だより

223

発行：東大和市議会
編集：議会広報委員会
〒207-8585 東大和市中心3-930
TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926
E-mail: gikai@city.higashiyamato.lg.jp

今号の主な内容

- 再度の値上げを否決
21 ページ 国民健康保険税条例の一部改正
- 国民健康保険制度の
21 ページ 安定的な運営を求める決議を可決
- 市民体育館・市民プールに
21 ページ 指定管理者を導入
- 医師不足対策に関する
21 ページ 意見書を全会一致で可決
- 市財政の状況に関する
21 ページ 調査特別委員会を設置
- 一般会計補正予算を可決
21 ページ
- 国民健康保険条例の
21 ページ 一部改正を可決
- 一般質問 16名が市政を聞く
3・4・5・6 ページ

もくじ

- 2 12月議会の議題から
- 3 一般質問 各議員が取り上げたテーマ
市政を聞く① 【粕谷(洋)・御殿谷・蜂須賀】
- 4 市政を聞く②
【長瀬・関田(正)・押本・粕谷(久)・吉野・二宮】
- 5 市政を聞く③
【下条・西川・中間・中村・尾崎(利)・小林】
- 6 市政を聞く④ 【関野】
topicsあれこれ・陳情の要旨
- 7 委員会での議論
- 8 議案等の結果・閉会中に行われた会議 ほか

12月議会の日程

2日	開会、議案審議等、陳情の付託など
3日	一般質問
4日	
5日	
8日	
9日	
10日	建設環境委員会
11日	厚生文教委員会
12日	総務委員会 議会運営委員会
16日	常任委員会審査報告、議員提出議案審議・議員派遣議決など、閉会



街の ひとコマ

「出初式・ぼくらは
未来の消防団」

撮影：須郷富貴子さん
(芋窪在住)

この欄に掲載する写真を募集しています。

応募のお問い合わせは
議会事務局へ。

HOT NEWS

12月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。
- 文中の条例などの名称は一部省略しています。

再度の値上げを否決 国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険事業は、毎年一般会計からの多額の繰入金により運営してきました。しかし、市の財政状況が厳しいことから、平成20年3月議会に国民健康保険税の値上げが提案されましたが、否決しました。

再度、一般会計からの繰出金を今回、見直さざるを得ない状況から、国民健康保険税を値上げする提案がされたものです。

国民健康保険制度の 安定的な運営を求める決議

本決議を賛成多数で可決しました。

(決議・要旨) 国民健康保険制度は、定年退職後の高齢者、自営業者等が安心して医療を受けられることを保障するための重要なセーフティネットの機能を有しており、この制度を守ることは、国、都との連携を図りながら、市が責任を持って対応すべきことである。ところが本年3月、一般会計の財政事情から国保会計への繰出しが厳しくなったとして、保険税の大幅な増額案を市議会に提案した。十分な説明もなく強硬な手法をと

市民体育館・市民プールに指定管理者を導入

体育施設等に関する条例の一部を改正する条例を、厚生文教委員会の審査を経て可決しました。

平成22年4月1日から市民体育館等へ指定管理者制度を導入するために、条例中に指定管理者に関する必要な規定を加えるものと規定しています。

医師不足対策に関する意見書を全会一致で可決

本意見書を全会一致で可決し、12月19日に衆・参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣に送付しました。

(意見書・要旨) 二次医療機関に軽症患者が集中し、医師が疲弊している現状に対し、各自自治体では初期救急提供体制を確保し、さらなる拡充に尽力している。しかし、どの自治体においても、分娩可能な医療機関は限られており、医師の後継者不在により、さらなる減少が懸念される。

また、一連の報道で、万が一の事態への不安が高まり、ハイリスク分娩への対応が可能な医療機関に正常分娩の妊婦が集まり、オーバードローとなっている。

東大和市議会は、こうした現状を打開するため、周産期医療を始めとした高度医療を守り、発展させるためのビジョンを示し、国に

指定管理者は、公募により申請のあった法人等を選定基準に照らし、総合的に審査し、最も適当と認められる法人等を選定して、議会の議決を経て指定されます。

指定管理者の指定期間は五年間と規定しています。

一般会計補正予算(第四号)を可決しました。

歳入では、市税が約三億八千六百万円の減額で、市民税法人分の減額等です。地方交付税は、約二億八千九百万円の増額で、普通交付税の増額です。

国庫支出金は、約三千五百五十万円の増額で、児童手当負担金、生活保護費負担金の増額、地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金の新規計上などです。

市財政の状況に関する調査特別委員会を設置

本会議最終日の16日、特別委員会設置の動議が提出され、可決しました。

今議会において、国民健康保険事業特別会計、一般会計のあり方について、市の財政状況についての不明な点、また、これらの点に

加入する医療機関等は損害保険に加入し、一分娩当たり三万円の保険料を負担することから、その分が出産費に上乗せされるものです。

このため、国民健康保険の被保険者が安心して出産できるよう、出産育児一時金の支給額を一律三万円引き上げるものです。

国民健康保険条例の一部改正を可決

国民健康保険条例の一部を改正する条例を、可決しました。

本条例は、産科医療補償制度が平成21年1月から創設されることに伴い提案されたものです。

この制度は通常の妊娠分娩時の事故で小児が脳性麻痺となった場合に、医師の過失の有無に関係なく補償金が支払われる制度で、

高齢者在宅サービスセンターの指定管理者を指定

高齢者在宅サービスセンターの指定に当たり、指定管理者選定委員会において、応募団体の審査を行い、次の団体を選定しました。

団体の名称は、社会福祉法人多摩大和園で、指定期間は平成21年4月1日から平成26年3月31日までの五年間です。

南部包括支援センター・高齢者在宅サービスセンターの指定管理者を指定

南部地域包括支援センター及び高齢者在宅サービスセンターは、平成18年度より指定管理者による施設の管理運営を行ってまいりました。

現在の指定管理者の指定期間が平成21年3月31日で満了することから、改めて指定管理者を公募し

高齢者在宅サービスセンターの指定管理者を指定

高齢者在宅サービスセンターの指定に当たり、指定管理者選定委員会において、応募一団体にたいし審査を行い、次の団体を選定しました。

団体の名称は、社会福祉法人向会で、指定期間は平成21年4月1日から平成26年3月31日までの五年間です。

市政を

12月議会 一般質問要旨

聞く

掲載は
発言順

各議員が取り上げたテーマ

政 粕谷 洋 右

財政状況について・市の将来について・商工業対策について

公 下 条 学

まちづくり・ゲートボール場について

公 御殿谷 一 彦

生活安全条例制定促進・介護支援ボランティア・総合福祉センター

共 西 川 洋 一

市民の暮らし・営業、市職員の待遇改善、農業振興策、再生プラン

自 蜂須賀 千 雅

市が考える少子化対策・児童虐待撲滅対策・中学校部活の活動状況

公 中 間 建 二

3市共同資源化施設計画・再生プランと行財政運営・会計管理

無 長 瀬 り つ

財政・ごみ・教育

政 中 村 庄 一 郎

防災について・都市基盤整備・警視庁グラウンド西側未利用地

自 関 田 正 民

(仮称)総合福祉センターについて

共 尾 崎 利 一

警視庁土地・N T T跡地利用等・介護予防の前進・通学路の安全

自 押 本 修

防災について・3市共同資源化施設計画について・農政について

策 小 林 知 久

総合福祉センター建設取りやめ・小学校の統廃合について

無 粕 谷 久 美 子

防災について・税について

策 関 野 杜 成

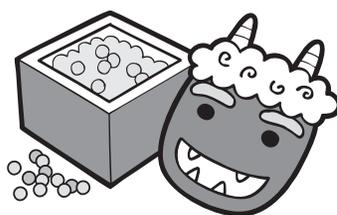
高齢者状況・市民力の活用・駅前自転車対策・補助金

共 吉 野 孝

国民健康保険・中3まで医療費無料化・医療体制・雨水対策・ごみ

民 二 宮 由 子

住宅改修について、安全・安心なまちづくりについて



会派略称 公→公明党 自→自由民主党 共→日本共産党
民→民主党 政→新政会 策→政策の会 無→無所属



南街地域

南街地域等は、急激な人口増に伴い住宅が密集し、震災、雨水交通対策等留意すべき地域だ。八月末の集中豪雨で大きな被害を受けたが、その原因と対策は、
記録的な降雨量だったこと、商店や住宅が密集して雨水が地面に浸透しづらいという南街の地域性が原因と認識している。対策として地下貯留や地下浸透施設など

南街、向原、新堀の防災対策と 商工業者への緊急対策を急げ

粕谷 洋 右
(新政会)

の雨水対策と長期的には公共下水道事業の雨水計画を進める考えだ。
厳しい経済情勢から、何か緊急対策を考えられないか。
商工業の振興は地域の発展にとって重要だ。小規模事業者に対する緊急対策として不況対策特別運転資金利子補給の無利子融資の実施を決定した。また、市の小口事業資金などの融資あつせん、都の融資制度、国の緊急保証制度などを紹介し、対応している。
商工会等で商品券を発行した場合、市は補助の意向があるか。
事業の受益や効果の範囲を研究する課題はあると認識している。
企業者は苦境に立たされている。機敏に柔軟に緊急対策を講じることを強く要望する。



市民の安心・安全を進めたいための生活安全条例の制定促進に対する取り組み状況は。
武蔵村山市長を訪問し、協力し合って進めていくことで意見が一致した。内容・スケジュールについて協議を開始した。来年3月の条例化を目指す。
退職者・高齢者の社会参加の後押し、閉じこもりがちな高齢者

生活安全条例の制定・ 介護支援ボランティア制度の導入を

御殿谷 一 彦
(公明党)

を社会に出す策として「介護支援ボランティア制度」の導入を。
目的は、高齢者の方々が介護支援ボランティア活動等を通じて地域に貢献することにより、高齢者自身の介護予防に資するものと認識する。介護施設でのボランティア活動にポイントを付する市もある。第四期の介護保険の事業計画で課題としている。
(仮称)総合福祉センターの建設・運営の財政負担は。
用地購入・建設に総額十四億八千万円の見込み。この返済で毎年八千六百万円、運営費の純増は年間三千二百万円と試算している。
経済事情を見据え、財政に大きな影響を与えないよう検討願う。



元気な赤ちゃん

少子化対策の①現状は②課題は③公的負担で出産できる制度が導入された場合の少子化対策は。
平成17年3月から次世代育成支援計画を策定し、環境の整備に取り組んでいる。②後期次世代育成計画を21年度末までに策定することが義務付けられているので国の行動計画策定指針に基づいて進めたい。③子育て総合相談等の

少子化対策についてと 中学校部活動の他校交流を

蜂須賀 千 雅
(自由民主党)

充実、出産・育児休暇の体制づくり、保育環境の整備充実等施策の優先順位を考えつつ後期次世代育成計画の中で十分検討したい。
二十六市中十九市が病後児保育を開設しているが、当市で取り入れてこなかった理由は。
今まで検討した経過がない。
早急に検討してほしい。
中学校入学後、自分のやりたい部活動がないことがある。中学校同士で種目ごとの交流をさせてはどうか。
引率、職員の勤務時間等課題はあるが、子供たちの能力を伸ばせる環境づくりに努力したい。
十年後に、名だたるスポーツ選手を育てたいという気持ちで取り組んでほしい。

パフォーマンスであってはならない
市長発言と説明責任
(無所属)

長瀬りつ



暫定リサイクル施設

問 3市共同資源化施設について「再検討すべき」という9月議会での市長答弁後、市長はどのような働きかけをしたか。

答 まだ組合にも理事会にも申し上げていない。

問 衛生組合議会で、市長発言について聞いたが、何の説明もないとのことだった。9月議会の答弁はパフォーマンスだったのか。

答 地元住民からの陳情が採択されたことの重大さは実感している。市民要望を真剣に検討し、市民の置かれている状況を他市の市長にも説明し、検討したい。

問 市の財政状況は深刻化していると思われるが、市長はまだ赤字だから大丈夫だと思っているのか。それとも逼迫していると思っているのか、考えを聞きたい。

答 市民の生活を守ることが自治体の姿だ。国も都も市も苦しい中予断を許さない状況だが、しっかりとやっていきたい。

問 説明責任を果たす意味でも、予算編成過程の透明化が必要だと思うがどうか。

答 今年度から、予算大綱原案が定まった段階で市民に周知したい。

総合福祉センターの検討委員会を
設置しないと云ったのは、だれか
(自由民主党)

関田正民



総合福祉センター建設予定地

問 他の議員への答弁で、陳情が採択されたことの重大性は認識しているとの市長発言があった。

その気持ちは今も変わらないか。

答 議会で採択されることの重みは、非常に重く思っている。

問 9月議会で、検討委員会の設置を求める陳情が採択された。市民説明会では、設置しないと発表された。どこでそう決めたのか。

答 二事業の追加をもって、設置しない方向で説明会に臨むことを、9月24日の庁議で決定した。

問 採択した翌週には、設置しないと決めている。言っていることと正反対だ。議会をなめてないか。

答 議会は重要な地位にある。なぜ設置をやめたのか。市民に不安を与えた責任は重い。

問 総合福祉センターを早く着工したいという強い思いがあった。

答 設置しないと決めたことを認めれば、議会が不要だと認めたことになる。絶対認められない。

庁議の記録には、検討委員会の廃止は載っていない。設置しないと云ったのは、だれか。

答 センターを着工したいという自分の意思である。

集中豪雨による大和通りの被害対策と
3市共同資源化施設への対応について
(自由民主党)

押本修



大和通り

問 8月31日の大雨による大和通りの被害額は試算で千七百二十万円にもなる。増水に加え通過車両による波が被害を拡大させた。早い段階での交通規制はできないか。

答 交通規制が遅かったと思う。今後は警察にもよく情報を提供して早い対応をお願いしたい。

問 新道二六号線の開通によって新設される交差点付近に今まで以上に雨水が集中することはないか。

答 二六号線は交差点方向から八丁にもなる。増水に加え通過車両による波が被害を拡大させた。早い段階での交通規制はできないか。

問 抜本的な解決策としての提案だが、市道五号線に地下貯留槽のようなものはつくれないか。

答 早急にできる対応として五百五十万円の排水管清掃費を計上したが、中長期的には地下への貯留槽等東京都とも方策を考えたい。

問 3市共同資源化施設に対して、6月の陳情者から再度陳情が提出されている。これまでの市側の対応に不満だからではないか。

答 陳情の趣旨は重要なものと認識している。市民の動向や陳情の状況を勘案し、基本構想案決定前に組合側には伝える意向である。

防災に女性の視点と参加を
国保税の賦課作業は万全か
(無所属)

粕谷久美子



防災備蓄倉庫

問 地域防災計画や避難所の運営マニュアルを作成する中で女性の視点、参加を取り入れる考えは。

答 防災は男女共通の問題である。地域防災プラン等において女性の参加を積極的に進めたい。

問 防災備蓄庫、コンテナ、倉庫の設置場所と配置は適正か。

答 地域防災計画のコミュニティ地区、あるいは避難所ごとに配置。

問 国民健康保険税に課税すべき家屋の共有部分が十数年にわたり課税されていないという相談を受けた。賦課作業に問題はないか。

答 新規賦課時に台帳と突合している。原因はまだつかめていない。このようなミスをなくすためにはどのような形で電算化を利用できるのか打ち合わせている状態だ。

問 高齢者や障害者の方にとって住みなれた住まいを改修することは非常に重要な。介護保険の住宅改修給付の手続きについて伺う。

答 工事の事前相談提出後、利用者が工事代金全額を業者に支払い、後日経費の九割を市が支給する。

問 市の高齢者住宅改修給付事業は、利用者が一割を市に払い、市は給付額全額を業者に払う。本人負担は同じだ。まとまった金額の支払いが困難で改修できない人がいる。市内事業者の活性化にもなる委任払い制度は実施できないか。

答 事業者登録制度の検討をしながら、当面は現行制度を実施する。

問 能登半島地震などで多くの高齢者が被災したが、家具等転倒防止器具の取りつけは家財道具の下敷きになるのを防ぐために非常に有効だ。市長会での動きは。

答 緊急的対策として平成21年から三年間、希望する全世帯に上限一万五千円程度の器具を提供する。

問 災害要援護者情報の一本化は、救済活動の迅速対応を可能とする。以前質問して三年半が経過したが、一本化に向けた庁内の調整会議で方向性を早急に出したい。



家具等転倒防止器具

国民健康保険税の滞納の有無で
子供の受診機会を奪っていないか
(日本共産党)

吉野孝



問 ①国民健康保険者証及び短期被保険者証が交付されていない世帯数とその理由は。②保険証を返還させられ無保険となった中学生以下の当市の実態は。

答 ①短期以外は郵送交付で不交付はない。短期で不交付は三百四十一世帯で、納付相談等にこないため内容把握はしていない。②被保険者資格証明書は交付していない。

問 短期以外は無保険者と同じでは。市で行っている短期は納付相談を受ければ、保険証を出すので内容は違つと認識している。

問 来るのを待つのでなく市が積極的に接触し納税指導すべきでは。

答 三カ月ごと対象者に連絡している。種々本人から相談願いたい。

住宅のバリアフリーを手軽に行える
制度の実施と災害要援護者対策を
(民主 党)

二宮由子

問 高齢者や障害者の方にとって住みなれた住まいを改修することは非常に重要な。介護保険の住宅改修給付の手続きについて伺う。

答 工事の事前相談提出後、利用者が工事代金全額を業者に支払い、後日経費の九割を市が支給する。

問 市の高齢者住宅改修給付事業は、利用者が一割を市に払い、市は給付額全額を業者に払う。本人負担は同じだ。まとまった金額の支払いが困難で改修できない人がいる。市内事業者の活性化にもなる委任払い制度は実施できないか。

答 事業者登録制度の検討をしながら、当面は現行制度を実施する。

問 能登半島地震などで多くの高齢者が被災したが、家具等転倒防止器具の取りつけは家財道具の下敷きになるのを防ぐために非常に有効だ。市長会での動きは。

答 緊急的対策として平成21年から三年間、希望する全世帯に上限一万五千円程度の器具を提供する。

問 災害要援護者情報の一本化は、救済活動の迅速対応を可能とする。以前質問して三年半が経過したが、一本化に向けた庁内の調整会議で方向性を早急に出したい。

高齢者、単身高齢者の現状把握と道路、公園など市民活力の検討を (政策の会) 関野 杜成



市立こども広場

高年齢者情報は早急に把握すること。命を未然に防ぎ、長らえる。高齢者情報には早急に把握すること。命を未然に防ぎ、長らえる。高齢者情報には早急に把握すること。命を未然に防ぎ、長らえる。

早急に行うべきでないか。国の通達もあり、来年4月からの第四次地域福祉計画に、災害時の要援護者について明記する。民生委員の協力も得て早急に行ってもらいたい。市長はどうか。緊急に対応したい。

topics あれこれ

東京都道路整備事業推進大会に参加しました

第十九回東京都道路整備事業推進大会が、11月6日に日比谷公会堂で開催され、当市議会からは十五名の議員が参加しました。



東京都道路整備事業推進大会

び公共交通を充実させる都市モノレール等の整備の推進を図ることを目的としています。大会当日は、二十三区及び三十九市町村で構成された道路事業関係者を中心として約二千名が一堂に会し、大会宣言及び大会決議を採択しました。

常任委員会 行政視察報告

総務委員会

「日程」9月30日～10月2日 「調査項目」青森県八戸市指定管理者の取り組み及び評価について。有料広告事業について。山形県山形市市民活動支援補助金公開プレゼンテーションについて。山形県南陽市地域防災土育成事業について。

厚生文教委員会

「日程」10月6日～8日 「調査項目」香川県高松市少人数学級編制について。子育て支援サイト「LCCネット」について。徳島県阿南市阿南市科学センターについて。徳島県吉野川市健康よしのわ21計画について。

建設環境委員会

「日程」10月1日～3日 「調査項目」富山県富山市公共交通を利用したコンパクトなまちづくりについて(富山ライトレール)。石川県七尾市地震による災害復旧(道路)について。七尾駅前市街地再開発事業について。

学校給食を試食しました

12月3日の昼休みに学校給食の試食会を実施し、第二学校給食センターで調理した、中学生と同じ献立を、議員及び市長部局の部長等が試食しました。今回のメニューは、栄養価が七百四十三キロカロリー、たんぱく



総務委員会の行政視察



厚生文教委員会の行政視察



建設環境委員会の行政視察

陳情の要旨

大和通り(青梅街道)の大雨、集中豪雨のたびの道路冠水及び家屋浸水の防止と、排水対策の推進に関する陳情

過去三十年余りにわたり、早急に抜本的な対策を講じていただくことを陳情いたします。あわせて都に対し強く働きかけていただくよう、陳情いたします。

国民健康保険税の税率改定に関する陳情

国民健康保険税率の改定(値上げ)に反対し、市が言っている一般会計の繰越金(黒字分)で対応するよう議会として働きかけていただくよう陳情します。

不況から地元中小業者の窮状の打開へ向けた緊急の取組みを求める陳情

原油・資材等の高騰と増税、社会保障負担増が国民・中小業者の危機的状況を広げています。また、建設産業従事者は急激な収入減という異常な状況におかれています。次の緊急対策を早急に取組むよう求めます。一、経営改善やゼロ金利融資などの対策を緊急に講じてください。

市議会が採択した陳情の内容について市当局は真摯に受け止め、責任ある対応をすることを求める陳情

6月定例会で採択された「3市共同資源化施設建設計画に関する十分な説明と情報の開示及び同施設建設計画の進め方に関する陳情」に、行政は未だに満足な回答や対策を実行していません。議会は市民から付託され、賛成採択した陳情を行政が真摯に受け止め、速やかに責任を持って実行するよう強く要請していただきます。

国民健康保険税の税率改定に関する陳情

国民健康保険税率改定の審議にあたり、なぜ黒字なのに値上げするのかを議会が調査し、市の財政状況を市民に公表してください。

国民健康保険税の税率改定に関する陳情

国民健康保険税の改定(値上げ)の審議にあたり、なぜ黒字(一般会計)なのに値上げをするのかを議会が調査し、市の財政状況(一般会計)について説明会等で市民に公表してください。

質が三六グラムで、特色として姉妹都市の福島県喜多方市山都町産の米「やまと妹(まい)」を使用しており、また、地産地消の推進を図るため、地元産のニンジン、里芋を使い調理されていました。「献立名」いもがらごはん、鮭の味噌焼き、里芋のたっぷりがし、白菜のお浸し(しょうゆ)、牛乳

委員会での議論

総務



離婚後の親子の面会交流の法制化と支援を求める陳情は、不採択としました。

(主な質疑)

問 陳情では、裁判所で面会交流についての取り決めを行ったとしても強制力がないとあるが、

答 強制力はないようだが、基本的には裁判所の調停に基づいて離婚後の面会交流が定められる。

問 市では面会交流の公的支援体制を、どのようにできるのか。

答 市では法律相談、母子婦人相談を実施している。相談業務をより充実させ、本人の相談に親身になって対応する、それが公的支援と思っている。

国民健康保険税の税率改定に関する陳情二件は、不採択としました。

(主な質疑)

問 市民に対してもっと市の財政状況を説明すべきだが、

答 財政状況を十分分析し、市報ホームページで公表しているが、少し時間がかかってしまった。

問 市長が黒字だと発言していること等から、市民が不安で理解できない部分があると思う。市長が

出向いて説明すべきではないか。

答 今までは、要望があった場合に説明するというのが形だった。今後は率先して財政運営についても、私どもから出て説明したい。

問 市長のこれまでの言動を明確に、市民にわかるようにしておく必要があると考えるがどうか。

答 今回の総務委員会の中でどう

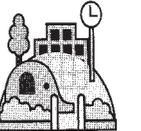
法は考えていけると思い賛成する。

議事として一致した見解を出すことは、各個人の見解があり難しい。議会としての説明は、各個人の議員にゆだねられているもの、というのを考えて反対する。

(賛成討論)

議事として市財政状況を調査できる。調査の結果に議会として一致した見解は出せないが、その方は法は考えていけると思い賛成する。

厚生文教



体育施設等に関する条例の一部を改正する条例は、原案どおり可決としました。

(主な質疑)

問 指定管理者はハミングホール

の経緯を見て進めると認識しているが、なぜ前倒しして進めるのか。

答 公の施設管理運営のあり方検討委員会

で22年4月に市民体育館に制度導入予定との報告がある。

問 民間なので市民サービスを犠牲にして利益を追求しないか。

答 市民サービスの低下にならない。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例は、否決としました。

(主な質疑)

問 一般会計の負担が重くなり、非常に厳しくなっている中で改定案を出したという判断か。

答 七億円の一般会計からの繰入金

を確保できない中では、ある程度、税の改定を行っていききたい。

問 均等割りを上げること家族の多い方の負担がかかるのでは。

答 均等割りが上がると、家族の多い世帯はどうしても負担が多くなる。医療費削減努力は、人間トックの助成、骨密度測定などを実施した。

(反対討論)

市長は市財政は黒字だから市政運営は大丈夫と市民に伝えてきた。

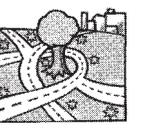
国民健康保険税の税率改定に関する陳情は、不採択としました。

(主な質疑)

問 陳情とおり一般会計の黒字決算

で五億円の繰り入れをしている。

建設環境



大和通り(青梅街道)の大雨、集中豪雨のたびの道路冠水及び家屋浸水の防止と、排水対策の推進に関する陳情は、採択としました。

(主な質疑)

問 今すぐにはできる対策と抜本的な対策、及び東京都への要請は、

答 早速、仲原排水管の清掃を行う。中・長期的には地下貯留、地下浸透施設等の検討。抜本的には

雨水の整備計画などが必要である。東京都へは対策を申し入れた。

問 空堀川と新河岸川の整備状況についてはどうか。

答 空堀川の五十ミリ雨量対応の整備は行っているが、下流の新河岸川の整備が遅れている。

問 都道からの水であり、東京都

の不況から地元中小業者の窮状の打開へ向けた緊急の取組みを求める陳情は、採択としました。

(主な質疑)

問 市で不況対策として緊急経済対策を打ち出したがその内容は、

答 不況対策特別運転資金の融資者を対象に、最初の三年間の利子補給を100%にする。

問 公共事業とか施設改良工事の

市議会が採択した陳情の内容について市当局は真摯に受けとめ、責任ある対応をすることを求める陳情は、趣旨採択としました。

(主な質疑)

問 大気汚染調査は納得がいくな

果が期待できないとあるがどうか。

答 大気調査の種類はエコプラザ

多摩で行った同様の調査である。調査結果の第三者評価はどうするのか。

問 調査は終わったのか。調査結果の第三者評価はどうか。

答 11月18日、19日に調査を実施して12月19日に報告書が出る。第三者評価は契約したところである。地域住民に市は具体的に説明していく姿勢があるのか。

問 陳情趣旨と市の立場を踏まえ説明していきたい。

市道路線の廃止一議案と一部廃止の一議案は、全会一致で原案どおり可決としました。

閉会中に行われた会議

- < 10月 >
- 10日 ○建設環境委員会
- 14日 ○議会広報委員会
- 20日 ○総務委員会
- < 11月 >
- 14日 ○建設環境委員会
- 25日 ○全員協議会
- 代表者会議
- 28日 ○議会運営委員会
- < 12月 >
- 2日 ○議会運営委員会
- 16日 ○全員協議会

議長・議員が出席した会合

- < 10月 >
- 15日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
- 28日 ○第2回東京都市収益事業組合議会定例会
- 29日 ○第2回東京たま広域資源循環組合議会定例会
- < 11月 >
- 6日 ○第19回東京都道路整備事業推進大会
- 7日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 10日 ○東京都北多摩議長連絡協議会研修会
- 11日 ○小平・村山・大和衛生組合議会正副議長会議
- 14日 ○第2回湖南衛生組合議会定例会
- 18日 ○小平・村山・大和衛生組合議会11月定例会
- 東京都市議会議長会定例総会
- 21日 ○昭和病院組合議会第2回定例会
- 東京たま広域資源循環組合議会議員視察

3月定例会の予定

通常、開会時間は午前9時30分です。

月 日	会 議	内 容
3月3日(火) 4日(水)	本 会 議	市長施政方針表明・議案の審議など
5日(木)	本 会 議	代表質問
6日(金) 9日(月) 10日(火) 11日(水) 12日(木)	本 会 議	一般質問
13日(金) 16日(月) 17日(火)	常任委員会 ほか	付託議案の審査 請願・陳情の審査
18日(水) 23日(月) 24日(火)	予 算 特 別 委 員 会	平成21年度予算審査
27日(金)	本 会 議	委員会審査報告など

※日程は変更する場合がありますのでご了承ください。
確定しだい東大和市ホームページに掲載いたします。
問い合わせ先 議会事務局 内線 2002

12月議会での議案等の結果

件 名	結 果
市長提出案件 21 件	
専決処分の報告について（庁用自動車の物損事故による損害賠償）	報 告
東大和市認可地縁団体印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	原 案 可 決
東大和市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	
東大和市長寿社会福祉基金条例の一部を改正する条例	
東大和市手数料条例の一部を改正する条例	
東大和市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	
東大和市体育施設等に関する条例の一部を改正する条例	
東大和市国民健康保険条例の一部を改正する条例	否 決
東大和市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	
東大和市消防団条例の一部を改正する条例	
平成20年度東大和市一般会計補正予算（第4号）	
平成20年度東大和市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
平成20年度東大和市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	
平成20年度東大和市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	原 案 可 決
平成20年度東大和市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	
平成20年度東大和市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	
市道路線の廃止について（市道第1738号線、向原6丁目地内）	
市道路線の一部廃止について（市道第310号線・市道第1737号線、向原6丁目地内）	
市道路線の廃止について（市道第1595号線、芋窪4丁目地内）	
東大和市南部地域包括支援センター及び東大和市高齢者在宅サービスセンターきよはらの指定管理者の指定について	原 案 可 決
東大和市高齢者在宅サービスセンターむこうはらの指定管理者の指定について	
議員提出案件 4 件	
医師不足対策に関する意見書	原 案 可 決
国民健康保険制度の安定的な運営を求める決議	
東大和市議会委員会条例の一部を改正する条例	
東大和市議会会議規則の一部を改正する規則	
特別委員会設置の動議 1 件	
市財政の状況に関する調査特別委員会設置の件	可 決
陳情 7 件	
離婚後の親子の面会交流の法制化と支援を求める陳情	不 採 択
大和通り（青梅街道）の大雨、集中豪雨のたびの道路冠水及び家屋浸水の防止と、排水対策の推進に関する陳情	採 択
国民健康保険税の税率改定に関する陳情	不 採 択
不況から地元中小業者の窮状の打開へ向けた緊急の取組みを求める陳情	採 択
市議会が採択した陳情の内容について市当局は真摯に受け止め、責任ある対応をすることを求める陳情	趣 旨 採 択
国民健康保険税の税率改定に関する陳情	不 採 択
国民健康保険税の税率改定に関する陳情	

ホームページで議事録を閲覧できます

定例会、臨時会、常任委員会、予算特別委員会、決算特別委員会の議事録が閲覧できます。

3月議会は3日に開会予定

次号の市議会だよりは5月1日発行予定